

第8回井上靖記念文化賞 贈呈式&受賞記念講演会

井上靖記念事業実行委員会（NPO法人旭川文学資料友の会・北海道新聞旭川支社・旭川市教育委員会）では、優れた文化活動を通じて継続的に地域や社会への貢献を行っている方を表彰するため、旭川ゆかりの作家・井上靖の業績と遺志を記念した井上靖記念文化賞を贈呈しています。

第8回となります本年は、言語学者の中川裕さんが井上靖記念文化賞を、翻訳家の斎藤真理子さんが井上靖記念文化賞特別賞を、それぞれ受賞されます。

今般、受賞者を旭川市にお招きし、次のとおり賞の贈呈及び記念講演を開催します。

第一線で活躍する文化人であるお二人のお話を聞くことができる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

記念講演1

「今を駆けるアイヌ文化」

中川 裕 氏（言語学者）

言語学者、アイヌ語研究者。1955年神奈川県横浜市生まれ。東京大学大学院人文科学研究科言語学専門課程（修士課程）修了。同専門課程（博士課程）退学。

東京大学在学中から北海道でアイヌ語を採録。アイヌ語、アイヌ文学の研究、教育に従事。

漫画『ゴールデンカムイ』でアイヌ語・アイヌ文化の監修を行っていた。

東京大学文学部助手、千葉大学文学部講師・助教授を経て1999年同学部教授、人文社会科学研究科長などを歴任する。2021年同大学名誉教授。



記念講演2 「分断を乗り越える文芸翻訳」

斎藤 真理子 氏（翻訳家）

韓国語翻訳者、編集者。1960年新潟県新潟市生まれ。明治大学文学部史学地理学科卒業。

大学のサークルで朝鮮語を学び始め、1991年から1年半、ソウル延世大学語学堂に留学。

2015年、パク・ミンギョ『カステラ』で第1回日本翻訳大賞受賞。2020年に韓国文学翻訳院の第18回韓国文学翻訳賞文化体育観光部長官賞を受賞。

2024年度ノーベル文学賞受賞者で韓国の小説家ハン・ガン氏の作品も翻訳している。



主催／（一財）井上靖記念文化財団・井上靖記念事業実行委員会

日時

5月24日(土) 16:00～18:00(開場15:30)

場所

アートホテル旭川 2階 ザ・ウエストルーム

定員

100名（定員に達した場合
応募を終了することがあります）

参加費無料

過去の贈呈式の
様子などを掲載



参加申込は
コチラ⇒



※二次元コードが利用できない場合、参加者氏名、人数、連絡先をFAXかメールでご連絡ください。
井上靖記念事業実行委員会事務局（旭川市教育委員会文化振興課）
FAX：0166-24-7011 E-mail:bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp